

世界を良くしたいなら

先週の水曜日から受難節(レント)に入りました。レントというのは、イエス様が十字架で死なれるまでの苦難の道を思い起こすシーズンです。イエス様は最後エルサレムで様々な苦難に遭われ、十字架につけられて殺されてしまいます。レントの期間というのは、そのイエス様の御苦しみを思うだけでなく、イエス様をそのような目に遭わせた私たち人間の罪を深く振り返るシーズンでもあります。特に今はロシアとウクライナの間で戦争が続き、イスラエルとパレスチナの間でも争いが続いて、たくさんのかげがえのない命が奪われ続けているような、そんな人間の罪が溢れている世界ですから、私たち、教会として自分たち人間の罪をしっかりと悔い改めることを広く訴えていきたいと願います。この世界を本当によくしたいなら、私たちはまず何をしなければならぬのか、今日はそのことを皆で一緒に考えてまいりましょう。

さて、そんな今日は聖書の中からヨエル書2:12～13を取り上げさせていただきます。ここには神様の言葉として、こんな御言葉が記されています。「今こそ、心からわたしに立ち帰れ 断食し、泣き悲しんで。衣を裂くのではなく お前たちの心を引き裂け。」非常に強く悔い改めを求める言葉。私はこの言葉は、今の私たちにも強く言われている神様の言葉だと思います。人間の罪が溢れる今だからこそ、私はこのレントに神様のこの言葉をしっかりと受け止めたいし、世界中の人々に届けたいとも思うのです。

ここで皆さんに一つの歌をご紹介します。マイケル・ジャクソンの「Man In The Mirror」という歌です。東京府中教会では今現在、偶数週に大人向けのお話を、奇数週に子ども向け、若者向けのお話を礼拝でしてしまして、今日は子ども向け、若者向けにお話をするということで、ちょっとチャレンジングな試みで、お話の中で曲を流してみたいと思います。礼拝堂の前に映します動画の映像とお手元にお配りしました歌詞もご覧になりながら、聞いていただければ幸いです。マイケル・ジャクソンの「Man In The Mirror」。こんな曲です。

I' m gonna make a change
For once in my life
Gonna feel real good
Gonna make a difference
Gonna make it right

僕は一生に一度の
変化を起こすんだ。
すごく素敵な事さ
違いを生むのは
物事を正すのは

As I turn up the collar on my favorite winter coat
This wind is blowin' my mind
See the kids in the street, with not enough to eat
Who am I to be blind, pretending not to see their needs

お気に入りのコートの襟を立てたところで
僕の心にはすき間風が吹く
見なよ、路上には満足に食べられない子供達がいる
それが見えない僕は何だ？ 助けを求める彼らに気付かないフリをして

A summer' s disregard, a broken bottle top
And one man' s soul
They follow each other on the wind, ya know
'Cause they got nowhere to go
That' s why I want you to know

容赦ない夏の日差し、割れたビンの先
そして一人の魂。
風に吹かれてもつれ合う、そうさ
行き場なんてどこにもない。
だから君に知ってほしいんだ

I' m starting with the man in the mirror
I' m asking him to change his ways
And no message could have been any clearer

If you wanna make the world a better place
Take a look at yourself and then make a change

Na-na-na na-na-na nana-nana

僕は鏡の中の男と向き合う事から始めるよ
「変わる覚悟はあるか？」と問いかけるんだ
こんな明確なメッセージ、他にないよね

世界を良くしたいなら
自分と向き合い、まずは自分を変えるんだ

I' ve been a victim of a selfish kinda love
It' s time that I realize
There are some with no home
Not a nickel to loan

Could it be really me pretending that they' re not alone

僕は身勝手な愛に囚われていた

今こそ気づく時だ

家もなく

小銭すら手に入らない人達がいる

そんな人が大勢いる事を無視して、それが本当の自分なのか？

A willow deeply scarred, somebody' s broken heart

And a washed-out dream

They follow the pattern of the wind, ya see

'Cause they got no place to be

That' s why I' m starting with me

深い傷を負った柳(十字架)、誰かの傷ついた心

そして打ち捨てられた夢

風の吹くままに流される、そうさ

行き場なんてどこにもない。

僕は自分から始めるんだ

I' m starting with the man in the mirror (Who?)

I' m asking him to change his ways (Who?)

And no message could have been any clearer

If you wanna make the world a better place

Take a look at yourself and then make a change

(×2)

僕は鏡の中の男と向き合う事から始めるよ (誰?)

「変わる覚悟はあるか？」と問いかけるんだ (誰?)

こんな明確なメッセージ、他にないよね

世界を良くしたいのなら

自分と向き合い、まずは自分を変えるんだ

I' m starting with the man in the mirror (Man in the mirror, oh yeah)

I' m asking him to change his ways (Change his ways)

(Come on, change)

And no message could have been any clearer

僕は鏡の中の男と向き合う事から始めるよ (鏡の中の男、そうさ)

「変わる覚悟はあるか？」と問いかけるんだ (変われるか)

(さあ、変わろう)

こんな明確なメッセージ、他にないよね

If you wanna make the world a better place

Take a look at yourself and then make the change

You gotta get it right, while you got the time

'Cause when you close your heart (You can' t)

Then you close your mind (Close your, your mind!)

世界を良くしたいのなら

自分と向き合い、まずは自分を変えるんだ
正さなきゃ、時間があるうちに
君は心を閉ざしてるんだ (ダメさ)
心を閉ざしては (君の心を閉ざしては!)

(That man, that man) I' m starting with the man in the mirror
(That man)
(Ooh!)
(That man, that man) I' m asking him to change his ways
(That man, the man)
(Change his ways, ooh!)
And no message could have been any clearer
If you want to make the world a better place
Take a look at yourself and then make that
(Take a look at yourself and then make that)
Change!

僕は鏡の中の男と向き合う事から始めるよ
「変わる覚悟はあるか？」と問いかけるんだ
こんな明確なメッセージ、他にないよね
世界を良くしたいのなら
自分と向き合い、まずは自分を変えるんだ

変えよう！

Woo, woo (Na-na-na na-na-na nana-nana) woo, woo, woo, woo, woo

Gonna feel real good (Oh yeah)

Yeah, yeah, yeah, yeah (Na-na-na na-na-na nana-nana)

Yeah, yeah, oh, oh no

I' m gonna make a change

It' s gonna feel real good, Shamone (Change)

Just lift yourself, you know

You' ve got to start with yourself, (Yeah) hoo!

(Make that change) I gotta make that change today, woo!

(Man in the mirror) You got to, you got to not pick yourself, brother,
hoo! (Yeah)

You know (Make that change)

I' ve gotta get that man, that man (Man in the mirror)

You got to, you got to move, Shamone, Shamone

You got to stand up (Yeah) stand up (Make that change) stand up, stand up
and lift yourself now (Man in the mirror)

Hoo, hoo, hoo! Ow! (Yeah, make that change)

Make that change, Shamone (Man in the mirror)

You know it, you know it, you know it, you know (Change)

Make that change!

僕は変わるんだ

本当に素敵な事だよ、さあ

起き上がるんだ、そう

まずは君自身と向き合うんだ！

僕は今日変わるよ！

君はまだ、君は立ち上がっていない、同志よ！

そうさ

僕はその男(鏡の中の男)になるんだ

君は、君は起き上がるんだ、さあ、さあ

立ち上がれ、立ち上がれ、立ち上がって、起き上がるんだ、今

変化を起こそう！

いかがでしたでしょうか。実は妻がマイケル・ジャクソンが好きでこの曲を教えてくださいまして、ぜひレントのシーズンに聞きたい良い曲だと思って皆さんにご紹介させていただきました。「世界を良くしたいなら、鏡の中に移る自分を変えていくことから始めよう！」実に分かりやすいメッセージの曲です。

ここで私たち自身のことを振り返ってみれば、私たちは自分が変わる責任を人に押し付けてばかりではないでしょうか。聖書にはイエス様の御言葉として、「あなたは、兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか」という言葉が出てまいります。イエス様がこのように指摘しておられるように、私たちというのは人のおかしいところはすごく良く気付くのに、そうして人を裁いて、「変われ、変われ」と言うのに、自分のおかしいところにはまったく気づかないし、そこをまるで見ようともしない、そんな傾向を持っています。なんでもかんでも「自分は正しい、相手がおかしい、相手が変わらなければならないんだ、悔い改めろ、悔い改めろ」。お互いにそう言い合って、結局お互いに全く変わろうとしない。世界の戦争、紛争、そのただ中にいる指導者たちを見ているともそう思います。

そうではなく、本当に世界を良くしたいと思うなら、まず鏡の中にいる自分をしっかりと見つめて、自分が変わることから始めていかなければならない。戦争、紛争、環境破壊、そうしたことを引き起こす人間の罪はもちろん、そうしたことに見て見ぬふりをしている私たちの無関心の罪までしっかりと見つめて、自分が変わっていくこ

とから始めていかなければならない。それが世界を良くする一番の近道であり、本当にそれができたなら、この世界は本当に神様の御心に沿うものへと変わっていくことでしょう。

このレントのシーズン、今日のヨエル書の御言葉をしっかりと噛み締めて、マイケルの歌詞にあるようにまずは自分が自分としっかり向き合い、変わっていくところからこの世界に変革をもたらしていきたいと願います。悔い改めの力で、皆でこの世界を神様が望まれる世界に変えていきましょう。

お祈りをいたします。 ——以下、祈禱——